

NPO法人 IKUNO・多文化ふらっと

いくPAの図書室 ～ふくろうの森～

「理 念」

「ふくろうの森」は、みんなのためのオープンスペースです。

「だれもがここで ‘ほっと’ できる場所」

「だれもが ‘そのまま’ いていい場所」を目指しています。

- 一、絵本や児童書、書籍をツールに、違いの豊かさや人権を学ぶ機会と、出会いの場を提供します。
- 二、子育て相談、情報提供や制度紹介しながら、子育て支援を実施します。
- 三、子ども達のカラーニングの場として学習のサポートを実践します。
- 四、地域の方々（いろんな方々）に関わってもらえる機会をつくりながら、利用する子どもからおとな、みんなで作る図書室を目指します。
- 五、アイデアが生まれ、アイデアが形になる豊かな学びの場を目指します。
- 六、「グリーンケア」として、心と身体を癒す場を創ります。
- 七、「私で良い（ジェンダーやセクシュアリティ）」と安心する場を目指します。

いろんな人が暮らす生野区。言葉や食べ物、習慣は違うけれど、だからこそ、一緒に生きていくための知恵や学びや工夫がそこにはあるはず。そんな願いを込めて、いくPAの図書室は「ふくろうの森」と名付けました。「ふくろう」は知恵のシンボル。「ふくろうの森」で、心と身体を休めながら、自分（あなた）を活かしてくださることを願っています。

2022年9月18日（日）